

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

事業所名 愛心子どもの家

公表日 令和7年 2月 28日

利用児童数 14

回収数 12

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	2				・限られたスペースを有効に活用していきたい。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1		4		・子どもに余裕を持って関われる人数の配置に努めたい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11			1		・活動スペースをより分かりやすく構造化していきたい。 ・分かりやすい絵カード等を積極的に活用していきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11			1		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1			・声かけや誘導など方法が、職員間で共有されていくとよいと思います。	・職員同士の共有をより行なっていきたい。 ・専門性を持てるよう研修を継続的に行なっていきたい。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	1		3		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					・ニーズや課題に合わせた計画を作成していきたい。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12				・いつも落ち着いて過ごしているようです。 ・イベントなど新しい体験もいい経験になっています。ありがとうございます。	・イベント等で経験できる活動を継続的に行なっていきたい。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11			1		・より子ども一人一人丁寧に支援できるようにしていきたい。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9		1	2		・子どもの様子をみながら子どもに合った活動を計画していきたい。 ・できれば子どもの意見もききながら活動を考えていきたい。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5		2	5		・児童クラブさんとの交流を検討したい。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11		1			・より丁寧に伝えていくよう努めていきたい。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					・丁寧な説明をしていきたい。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	2	3	2		・家族支援について、個別に考えて提供できるよう努めていきたい。 ・研修会の開催を検討したい。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	12					・送迎時の話を大切にし、保護者の話をききながら共有できるようにしていきたい。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	1		1		・傾聴しながら、必要な助言を行なっていきたい。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8			4		・みかん狩りや餅つき等の保護者、きょうだい参加型のイベントで交流をしており、継続して行なっていきたい。 ・保護者同士の茶話会の実施を検討したい。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1		1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12					・子どもに対しては、視覚的なツールを積極的に活用していきたい。 ・保護者に対しては、連絡帳や送迎時の話、電話を通じて引き続き行なっていきたい。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1		1		・月単位での利用予定表や愛心だよりでおおまかな活動の周知を行なっている。 ・自己評価の結果は、ホームページで公表している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1		1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	1		2		・実施したときのお知らせをしていきたい。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	1		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11			1		・安心感をもってもらえるよう日々の関わりや環境調整等丁寧にしていきたい。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10	1		1	・楽しそうに過ごしていると思います。 ・落ちついて過ごせる場所という認識で通所しているように見えます。	・引き続き楽しく落ち着いて過ごせる場所になるように支援していきたい。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1			・個別の工夫をして頂いていつもありがとうございます。	・今の支援に満足せず、一人一人を丁寧に支援していきたい。